

# AGUD・P Library Letter

2023年 5月利用状況

令和5年6月1日

## (1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	25	20	3,397	550	3,947
末盛分室	23	20	1,141	60	1,201
合計	—————		4,538	610	5,148

学外利用者(登録なし)	楠元	11
	末盛分室	7

## (2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	49	119	9	177

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
39	16	4

## (3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	106	204	17	327

## (4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	15	(6)	学外貸出	0	(0)
学外依頼	17	(0)	学外借受	0	(0)
合計	32	(6)	合計	0	(0)

※( )内数字は大学図書館以外

## (4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	1
学外借受	1
合計	2

## (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	4
学内借受	14
合計	18

今年の春はいつまでも肌寒く感じていましたが、突然の気温上昇によりまるで真夏のような暑さを感じる日もありました。気温に関係しているのか分かりませんが、日本各地で地震も多発的に起こり自然災害が気になる5月だったのでないでしょうか。

垣谷美雨著『避難所』(請求記号:913.6/Ka 楠元所蔵)は、東日本大震災を思わせる大地震による津波被害で避難所生活を余儀なくされた、三組の家族を描いた小説です。避難所生活の困難さはもちろん、絆という言葉で押し付けられる同調圧力や被災者同士の間でも生じるセクハラ・パワハラ問題なども盛り込まれた、自分が同じ境遇になった時、反面教師としたい内容です。非常用持出袋とともに、あるかもしれない未来に備えて読んでみてはいかがでしょうか。